

極真会館宮城県本部 指導員紹介 2022年8月31日現在

(個人情報が含まれますので、許可をいただいた指導員のみ掲載しております)



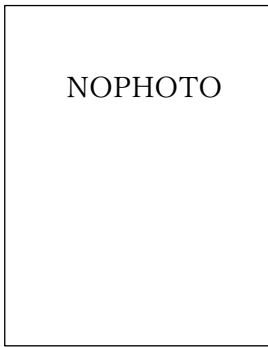
極真会館宮城県本部
師範代
森 聖義 (参段)

◆ 座右の銘	Be Gentleman
◆ コメント	主に少年部の指導をしています。 幼いころから空手を始め、押して忍ぶ精神を学びました。 指導員となった現在でも、初心を忘れず子供たちと共に成長していくよう励みます。



極真会館宮城県本部
支部長
佐々木 直則 (参段)

◆ 座右の銘	今からでも遅くない
◆ コメント	「押忍」の精神こそが、心、技、体を育てます。 私と一緒に頑張りましょう。



極真会館宮城県本部
指導員
三浦 学 (参段)

◆ 座右の銘	実践なくんば証明されず
◆ コメント	自分の稽古と、道場生の指導との両立も辛い年齢になってきました。「強くカッコイイ先生」は無理かもしれませんが、頑張っている姿を見せて背中では引張ることはできる自信があります。 必ず一緒に汗を流し、同じ時間を共有する。 ダメなところばかりフォーカスするのではなく、その人の持つ良い所、光輝きを見つけ、引き出せるような教育に力を入れております。



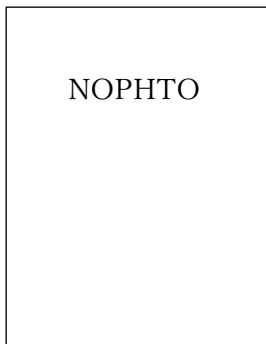
極真会館宮城県本部
指導員
飯富美和子 (弐段)

◆ 座右の銘	学ぶとはいかに自分が知らざるかを知ること
◆ コメント	自分が知らないことがあることを、知ること で自分の世界観が限りなく広がります。 想像＝創造 成功するには、あきらめず成功するまで続けること。過去を変えすることはできませんが「自分」と「未来」は変えられます。 一生に一度だけの出会いです。今の私があるのは、沢山の時間を費やして指導していただいた先生方、そして最高の仲間に出会えたことに感謝を忘れずこれからも、極真空手を通じ人との出会いを大切に、何事にも謙虚な気持ちで、日々挑戦し努力したいと思います。



極真会館宮城県本部
指導員
金野 賢 (初段)

◆ 座右の銘	虚仮の一念岩をも通す
◆ コメント	大和町 吉岡で指導をしている三児の父です。 毎週道場生の仲間が真剣に稽古に取り組んでいます。 「心・技・体」一緒に鍛えて行きましょう。



極真会館宮城県本部
指導員
清水 誠 (初段)

◆ 座右の銘	人を幸せにするために生まれてきた
◆ コメント	押忍！ 黒帯を取得するのに時間がかかりましたが、あきらめずに続けていけば、必ず願っている場所に到達できます。



極真会館宮城県本部
指導員
遠藤 広 (初段)

◆ 座右の銘	病は気から！
◆ コメント	極真空手は私に貴重な経験を数多く与えてくれました。 人と真剣に向き合い(殴りあう=組手)ことは、他人と自分の本質を知る一つの方法だと、私は感じています。



極真会館宮城県本部
指導員
小林 直生 (初段)

◆ 座右の銘	雨垂石を穿つ
◆ コメント	私は現役の選手としてだけでなく、指導する立場として、今まで先生や先輩に教わったこと、経験したことを後輩に伝えていきたいです。

極真会館宮城県本部
指導員
森 順香 (初段)

極真会館宮城県本部
指導員
森 文誉 (初段)

極真会館宮城県本部
指導員
鈴木 勇汰 (初段)